



各 位

2013年3月5日  
株式会社イオン銀行

## 投資信託の新商品の導入について

イオン銀行（本店：東京都江東区）は、お客さまの幅広い資産運用のニーズにお応えするため、本日より、以下の2銘柄を追加いたします。なお、以下の2銘柄は、インストアブランチでの受付、インターネットからのお申込みともにお取扱いいたします。

これにより、当行が取扱う投資信託商品数は、合計で68銘柄（うち、インストアブランチ取扱いファンド25銘柄・インターネット専用43銘柄）となります。

今後とも、お客さまのご要望にお応えするべく、投資信託商品の充実を図ってまいります。

### [新規取扱商品]

ファンド名	運用会社
新光US-REITオープン (愛称：ゼウス)	新光投信株式会社
ピクテ資源国ソブリン・ファンド (毎月分配型)	ピクテ投信投資顧問株式会社

当行は、「お客さま第一」の理念の実現に向け、お客さまにとって「親しみやすく、便利で、わかりやすい銀行」を目指しております。引き続きお客さまの声を真摯に受け止め、商品・サービスの充実に努めてまいります。

以上

「新光US-REITオープン（愛称：ゼウス）」の商品概要

名称	新光US-REITオープン (愛称：ゼウス)	
運用会社	新光投信株式会社	
ファンドの特色	主として米国の取引所上場および店頭市場登録の不動産投資信託証券（US-REIT）に分散投資を行い、市場平均よりも高い水準の配当収益の確保と長期的な値上がり益の獲得を目指した運用を行います。	
当 フ ア ン ド の 手 数 料	購入時手数料 (税込)	2.625%
	運用管理費用 (信託報酬) (税込)	純資産総額に対して年率 1.6065%
	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対し 0.1%の率を乗じて得た額
	その他費用	ファンドの監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、資産の保有などに要する費用をその都度、ファンドが負担します。「その他の費用・手数料」については、定時に見直されるものや、売買条件などに応じて異なるものがあるため、当該費用および合計額などを表示することができません。
手数料等の費用総額については、投資者の皆様のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。		
当ファンドの 主なリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ファンドは値動きのある有価証券などに投資しますので、基準価額は変動します。外貨建資産に投資した場合、為替相場の変動などの影響も受けます。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。</li> <li>・ 運用による損益は、すべて投資者の皆さまに帰属します。</li> <li>・ 投資信託は預貯金とは異なります。</li> <li>・ 当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「為替変動リスク」「流動性リスク」「不動産市場リスク」「カントリーリスク」、などがあります。</li> </ul>	
決算日	毎月 5 日 (当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)	
収益分配	年 12 回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。※「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」の 2 つのコースがあります。「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決済日の基準価額で再投資いたします。	

\*詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

「ピクテ資源国 ソブリン・ファンド（毎月分配型）」の商品概要

名称	ピクテ資源国 ソブリン・ファンド (毎月分配型)	
運用会社	ピクテ投信投資顧問株式会社	
ファンドの特色	世界の資源国の現地通貨建てのソブリン債券および準ソブリン債券に分散投資します。原則として米ドル、ユーロ、円には投資しません。毎月決算を行い、収益分配方針に基づき分配を行います。	
当 フ ァ ン ド の 手 数 料	購入時手数料 (税込)	2.1%
	運用管理費用 (信託報酬) (税込)	純資産総額に対して年率 1.7025%
	信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対し 0.3%の率を乗じて得た額
	その他費用	ファンドの監査費用を含む信託事務に要する諸費用ならびに組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料および外国における資産の保有等に要する費用をその都度（監査費用は日々）、ファンドが負担します。「その他の費用等」については、運用状況により変動するため、事前に料率および上限額などを表示することができません。
	手数料等の費用総額については、投資者の皆様へのファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。	
当ファンドの 主なリスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ファンドは実質的に公社債に投資しますので、ファンドの基準価額は、実質的に組入れている公社債の価格変動額等（外国証券には為替変動リスクもあります。）により変動し、下落する場合があります。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。</li> <li>・ 運用による損益は、すべて投資者の皆さまに帰属します。</li> <li>・ 投資信託は預貯金とは異なります。</li> <li>・ 当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「金利変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」「流動性リスク」「カントリーリスク」、などがあります。</li> </ul>	
決算日	毎月 15 日 (当該日が休業日の場合は翌営業日とします。)	
収益分配	年 12 回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。※「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」の 2 つのコースがあります。「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決済日の基準価額で再投資いたします。	

**\*詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。**

### 【投資信託に関する留意点】

- ・投資信託は預金や保険ではありません。
- ・投資信託は預金保険制度・保険契約者保護機構の対象ではありません。また、当行でご購入いただきました投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- ・投資信託は、国内外の有価証券等（株式、公社債、不動産投資信託（REIT）、投資信託証券等）に投資をしますので、投資対象の価格の変動、組入有価証券の発行者にかかる信用状況等の変化、外国為替相場の変動、投資対象国の格付の変更等により基準価額が変動します。
- ・投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰属します。
- ・投資信託については元本および利回りの保証はありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を約束するものではありません。
- ・当行はご購入・ご換金のお申込みについて取扱を行っております。投資信託の設定・運用は各委託会社が行います。
- ・投資信託のご購入にあたっては購入時手数料（基準価額の最大 3.15%（税込））がかかることがあります。また、換金時に信託財産留保額（基準価額の最大 0.50%）がかかることがあります。これらの手数料等とは別に運用管理費用（信託報酬）（投資信託の純資産総額の最大年 2.0475%（税込））と監査報酬、有価証券売買手数料、組入資産の保管等に要する諸費用などその他費用等（運用状況等により変動し、事前に料率、上限額を示すことができません。）を信託財産を通じてご負担いただきます。お客さまにご負担いただく手数料はこれらを足し合わせた金額となります。これらの手数料や諸経費等はファンドごとに異なります。詳細は各ファンドの目論見書等をご確認ください。
- ・投資信託のご購入に際しては、必ず最新の「目論見書」および「目論見書補完書面」により商品内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。一部の投資信託には、信託期間中に中途換金ができないものや、換金可能日時があらかじめ制限されているものなどがありますのでご確認ください。
- ・投資信託は個人のお客さまのみ、また、原則として 20 歳以上のご本人さまによるお取引とさせていただきます。

商号等：株式会社イオン銀行

登録金融機関 関東財務局長（登金）第 633 号

加入協会：日本証券業協会

### 【ご注意事項】

- 当資料は、ニュースリリースとしてイオン銀行が作成した資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。
- 当資料に記載されている各事項は、作成時点のものであり、予告なしに変更する場合があります。